

編集後記

学会ニュース第94号をお届けいたします。2023年10月14日(土)、15日(日)の2日間にわたり第71回秋季大会が開催されました。本号のトップには、実行委員長の渡辺裕一会員(武蔵野大学)より大会報告をご寄稿いただき、掲載しています。私自身は学務のため残念ながら参加できませんでしたが、久しぶりの完全対面での開催となった秋季大会が充実した内容だったことが伝わってきます。また、第71回秋季大会では学会賞授賞式が行われましたが、本号では学会賞を受賞された林健太郎氏(学術賞)、大澤亜里氏(奨励賞(単著部門))、天島大輔氏(奨励賞(単著部門))の喜びの声を掲載しています。受賞されました皆様、誠におめでとうございます。

シリーズ「日常から離れて」は、今回で第4回目となります。毎回、興味深く拝読させていますが、今回は林浩康会員(日本女子大学)より1年間の研究専念期間の取り組みについてご寄稿いただきました。本年4月に創設されたこども家庭庁が掲げる「こどもまんなか社会」の実現に向けて、ここで述べられているラップアラウンドは非常に重要な取り組みであると感じました。

そのほかにも本号には、日中韓三カ国学術交流報告、地域ブロック情報(今回は関東ブロック、中部ブロック)、研究支援委員会からの報告、日本社会福祉系学会連合からの報告などを掲載しています。是非、ご一読ください。

これからも広報委員会では多くの情報を発信していけるよう取り組んでいきます。学会員の皆様からのご提案やご要望もお寄せいただければ幸いです。引き続きよろしく願いいたします。

石田 慎二(帝塚山大学)